

アルファテック220 (S/W)

アルファV工法用不陸修正材

アルファテック220は、コンクリート構造物のコンクリート片剥落を防止するアルファV工法で不陸修正工に使用するエポキシペーストです。ビニロンシートやネットとのなじみが良く、可使時間も長く、作業性に優れます。



主な特徴

- 接着性 湿潤面硬化でコンクリートを破壊する接着強度を示します。
- 作業性 ビニロンシートやネットとのなじみが良く、可使時間が長く、ローラー塗り作業も容易に行え作業性に優れます。
- ノンスランプ性 ダレがないため天井面や壁面での厚塗りが可能です。

主な用途

- アルファV工法の不陸修正工用。

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23°C)				
	アルファテック220S(夏用)		アルファテック220W(冬用)	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	淡灰色	黒色	淡灰色	黒色
外観(混合)	灰色		灰色	
混合比(重量)	2	1	2	1
粘度(混合)	ダレ認めず		ダレ認めず	
比重	1.45±0.1		1.40±0.1	
可使時間	50分		30分	

硬化物の性状					
試験項目	単位	試験方法	養生条件	物性値	
				アルファテック220S	アルファテック220W
引張強度	N/mm ²	JIS K 7161	23°C×7日	5	4
伸び率	%	JIS K 7161	23°C×7日	30	35
付着強度	N/mm ²	JIS K 5400	23°C×7日(乾燥)	1.5以上	1.5以上
	N/mm ²	JHS 412	23°C×7日(湿潤)	1.5以上	1.5以上
収縮率	%	JIS A 6024	20°C×7日	0.6	0.6

※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり、保証値ではありません。

使用方法

- ① 表面処理
施工面のレイタンス・汚れ・塗装などを除去して下さい。
- ② 脱脂
溶剤で油分を拭き取って下さい。
- ③ 計量・混合
主剤・硬化剤を別々のヘラで重量比に従い必要量を取り出し、混合にムラがないよう充分に練り合わせて下さい。
- ④ 塗布
ローラーなどで塗りムラがないよう塗布して下さい。

容器形態

10.0kg/6.8L セット

主剤 6.7kg 角缶
硬化剤 3.3kg 角缶

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたっては、SDSをお読みください。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO KK

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <http://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SI, 652-0082 JAPAN